

## 2004 年 AORC（アジア・オセアニア地域会議）報告

アジア・オセアニア地域の 7 ヶ国の NC が参加し AORC として活動を行っています。今年の活動概要を報告します。

### 1. AORC 理事会

マレーシア Putrajaya, 3 月 22 日

出席者：マレーシア 4 名, 韓国 1 名, オーストラリア 1 名, 日本 1 名（小海幹事）

今後の活動計画を審議。

### 2. AORC Regional Technical Meeting

マレーシア Putrajaya, 3 月 23 日～25 日

テーマ：Convergence of ITC Technology in the Power Industries

参加者：約 200 名（日本から 11 名, D2 山崎委員長, 小海幹事他）

論文数：31 件（日本から 6 件）

2 つの Tutorial も実施。

### 3. AORC 理事会, パリ Concorde La Fayette, 8 月 31 日

出席者：マレーシア 3 名, 韓国 3 名, オーストラリア 1 名, インド 1 名, 日本 2 名（川村委員長, 小海幹事）

#### 1) 新議長選挙

韓国 NC の Prof. Koo が今回から理事会メンバーとなり, AORC の次期議長に立候補。

全員一致で Prof. Koo を AORC 次期議長とすることに決定。任期は 2004 年 8 月～2006 年 8 月の 2 年間。

#### 2) Technical Meeting 開催予定

2005 年韓国

2006 年日本または中国（2003 年の上海での AORC が SARS で中止となったため）

#### 3) 2006 年パリ大会向け AORC Allotment の論文

下記の AORC パネルの活動を受け, B1 と C6 さらにもう一件（韓国 NC が選択）の 3 件を次回のパリ大会向けの論文候補とする予定。

#### 4) その他

AORC メンバーである中国が今まで一回も参加していないので, CEPCI や ICEE などの中国が参加している学会と, AORC も併設して開催することで, 中国へ勧誘働きかけを行うべきとの意見が出ています。

### 4. 2004 年パリ大会論文

AORC Allotment として B1 の論文が 1 件採択された。

5. AORC パネル B1 (Workshop on Cable Practices)

香港, 2004 年 10 月 14, 15 日, B1 佐久間委員長参加

6. AORC パネル C6 (Workshop on Distribution Network Design)

マレーシア, 2004 年 12 月 6, 7 日, 関西電力 土居隆之氏参加

以 上